

# 広島サッカーニュース

私たちが、  
広島サッカーを  
応援します。

We Support Hiroshima  
**SPORTS NISHIHIRO**  
(2要局) 広島市西区己斐本町1-9-20  
TEL (082) 271-7211

## サンフレッチェ広島ジュニアユース 初優勝 日本クラブユース選手権(U-15)大会



クラブユース(U-15)初優勝、サンフレッチェ広島ジュニアユース  
エディオンスタジアムでお披露目 (9月22日)

第33回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会は、8月15日から24日まで、北海道帯広市の帯広の森陸上競技場など、帯広市、中札内村、幕別町、音更町の1市2町1村で行われた。(準々決勝までの経過・結果は、8月号に掲載済み。準決勝、決勝の結果も、速報として8月号で既報)

サンフレッチェ広島F.Cジュニアユースは準々決勝、準決勝は苦戦の連続ながらも勝ち進み、初優勝を遂げた。

グループステージを3戦全勝で勝ち抜けた広島ジュニアユースは、ノックアウトステージのラウンド32では北海道コンサドーレ旭川U-15(北海道①)を1-0、ラウンド16では鹿島アントラーズジュニアユース(関東②/茨城)を2-0と完勝する。

準決勝は6度目の優勝を目指す横浜F・マリノスジュニアユースとの対戦。26分の島津のゴールで先制するが、すぐ28分には追い付かれる。その後は圧倒的に押されつづけ、後半のシュートは1-14、GKは12-0、CKは1-7と一方的に攻められるが集中力を切らさない守備で横浜F・Mにゴールは許さない。延長に入ってから広島のリズムに引き戻し、ついにアディショナルタイムに左CKから、光廣→棚田とつなぎ、寺岡が決めて、劇的な勝利を引き寄せた。

決勝戦はともに初優勝を目指すセレッソ大阪U-15との対戦。前半はやや押されながらも、32分、棚田のゴールで先制する。後半はやや持ち直し、54分に棚田がこの日の2点目を決め、初優勝に近づいたかに思えた。しかし、準々、準決勝と延長戦が続いた影響からか、広島の動きが落ち始め、80分、80+2分と連続失点、同点に追い付かれる。しかし、このまま延長かと思われた80+5分、右CKからの流れの中で松浦が押し込み、準決勝につづいて劇的な勝利を引き寄せ、初優勝を飾った。

サンフレッチェ広島ジュニアユースの全国優勝は、ナイキプレミアカップ時代の2003年、JFAプレミアカップとなってからの2014年にあるものの、日本クラブユース(U-15)大会は初めて。残るは、高円宮杯 JFA 全日本U-15選手権大会。さらにステップアップして、このカップも持ち帰ってくることを期待したい。

### サンフレッチェ広島F.Cジュニアユースの試合記録

(準々決勝以降を再掲する)

#### ノックアウトステージ

準々決勝 広島0(0-0、0-0、0-0、0-0)0 (PK5-4)

FC東京U-15深川(関東⑨/東京)

準決勝 広島2(1-1、0-0、0-0、1-0)0 横浜F・マリノス(関東①/神奈川)  
(広島の得点者: 島津、寺岡)

決勝 広島3(1-0、2-2)2 セレッソ大阪U-15(関西①/大阪)  
(棚田2、松浦)

## "福井しあわせ元気国体2018"サッカー 9月30日開幕

《福井しあわせ元気国体2018》第73回国民体育大会が、～ 織りなそう 力と技と美しさ ～ をスローガンに、9月29日、開幕する。サッカー競技は、【成年男子】、【女子】、【少年男子】の全種別が坂井市の7会場で、9月30日から10月4日まで行なわれる。

広島県の出場は、8月の国体中国地区大会～中国ミニ国体～で出場権を獲得した【女子】と【少年男子】、いずれも広島県選抜チームが出場する。活躍を期待したい。

【女子】 【少年男子】の広島県の準々決勝までの組合せ、日程は、次の通り。

【女子】 1回戦 広島県vs宮城県

(1日10:00 丸岡スポーツランド人工芝グラウンド南コート)

準々決勝 千葉-福岡 の勝者vs宮城-広島 の勝者

(2日11:00 同 北コート)

【少年男子】 2回戦 広島県vs佐賀県

(1日12:00 テクノポート福井総合公園 芝生広場)

準々決勝 広島-佐賀 の勝者vs千葉-京都、徳島-福井 の勝者

(2日11:00 三国運動公園 陸上競技場)

## 「森保JAPAN」、快勝の船出

青山 チームをけん引 攻守にタクト 佐々木 オウンゴールを誘発

4年後の『カタール・ワールドカップ』を目指す、4年間の「森保JAPAN」の旅が始まった。7日に札幌ドームで予定されていたチリ戦は、6日早朝に発生した「北海道胆振東部地震」で中止となり、11日のパナソニックスタジアム吹田で行われたコスタリカ戦が初戦となった。

試合は18分、中島(ボルティモネセ)のCKを佐々木が頭で合わせ、相手のオウンゴールを誘い、先制する。その後も、南野(ザルツブルグ)、伊東(柏)がゴールを重ね、3-0と快勝、初陣を飾った。若返った SAMURAI BLUE は攻守に躍動、「ワクワク感」を持たせる試合内容で、明るい未来を感じさせた。世代交代しながら、地震に襲われた北海道や大阪、豪雨被害に襲われた西日本各地などへ白星を届け、ワールドカップ カタール 2022へ向けて、好発進した。

サンフレッチェ広島からは青山、佐々木の2選手が SAMURAI BLUE に選ばれた。青山は新主将としてチームを統率、森保監督現役時代や長谷部前主将が付けた背番号17をつけ、後半43分まで、中盤の底で落ち着いたプレーで若いチームをけん引した。

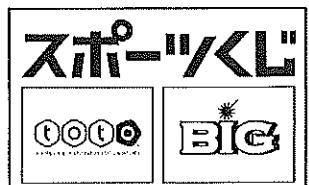
佐々木は先制ゴールとなったオウンゴールを誘い、守りでも体を張り対人プレーの強さを見せ、後半33分までプレーした。

コスタリカ戦後の監督記者会見で、森保監督は最初に、「停電となり、余震がつづき、断水となる中、みなさんがそれぞれの持ち場で、ほんとうによくやっていただいた。」「多くの関係する方々の努力で、無事に北海道での活動を終えることができた。」「多くの人の支えでサッカーができていることを選手は知り、試合以上のことを学べた。」「選手が走って戦う姿を見せ、励ましのエールを届けたかった。」と長い時間をかけて、感謝と激励など、被災者の方々に寄り添う言葉を吐けた。試合に関しては、「選手は積極的にプレーし、それぞれの特徴を出してくれた。粘りよく戦うという部分で、非常によくやってくれた。」と述べた。

青山選手の話 「札幌のみんなを元気にする。」そういう思いで戦った。」「森保監督の初戦だったので勝たなかった。」「新しい力が出てくるのをみんな待っている。」「きょうの一步が、非常に大きな一步になる。」「自分が何ができるか考えながらやっていきたい。」

佐々木選手の話 「(得点に絡んだ場面を振り返り) 強くヒットできた。」「僕の持ち味は出せた。また高いレベルでやりたいので、」リーグでアピールしていきたい。」

広島では9月17日、広島市中区のホテルで、『サッカー日本代表 森保一監督 就任祝賀会』を開催した。広島県の政財界、サッカー関係者、サンフレッチェ広島関係者のおよそ180人が参加、「お祝い」とともに今後の多難を思っている「激励」のひと時を過ごした。



スポーツ振興くじ助成事業  
『広島サッカーニュース』の発行には、  
スポーツ振興くじからの助成も受けています。

**CHIGAN 広島サンフレッチェ**  
**J1リーグ** 残り7試合、首位をキープするチームの後押しを！  
 ホームゲームは、スタジアムに足を運ぼう！

2018明治安田生命J1リーグは、終盤を迎えている。"国際Aマッチウィーク"の麒麟チャレンジカップのための中断をはきんで、残り7試合になっている。2位以下を大きく引き離していた頃と比べると、2位チームの足音が聞こえるようになってきた。「大丈夫!、大丈夫!」、鳥栖戦終了後の城福監督の言葉を信じ、選手たちを信じて、みんなで後押ししていこう。

9月1日、"常勝"鹿島とのホームゲーム。立ち上がり、広島の流れかと思われたが15分、カウンターから失点する。「またいつもの鹿島戦の流れか」と不安に思われたが、29分、FKからのボールをパトリックが頭で決めて同点、43分には青山のシュートを相手GKが防ぐが、そのこぼれ球を佐々木が決め、前半のうちに逆転する。後半立ち上がり5分にも渡りからのパスをパトリックが決めて3-1、チームの成長を実感するゲームの流れで、そのまま快勝する。

15日のアウェイ鳥栖戦、前半から鳥栖のペースで試合が進むが、無失点で終える。後半は広島も好機を作るが決めきれないうちに、76分、今シーズン初めてPKからのヘディングで失点する。その後は、守りを固めてカウンターを狙う鳥栖の流れのまま試合は終了、8試合ぶりの無得点で勝点を持ち帰れなかった。

22日のホームFC東京戦、18分、ゴール前の混戦からパトリックが先制する。その後しばらくは相手の攻撃を往なしていたが、次第に東京のペースとなる。そして、後半4分に追い付かれ、ペースを引き戻せないまま、1-1で終了した。

9月22日までに27試合を終えて、17勝5分5敗で勝点56、得点42失点21得失点差21、1試合多く残す2位川崎との勝点差は4で得失点差では上回られている。3位のFC東京とは勝点差13、優勝を争うのは川崎ということになろう。一方、ホームゲームの観客数は、27節までの14試合でまだ20万人に達していない。(1試合平均、14,070人) 優勝を争っているチームの観客数としてはさびしい数ではないだろうか。残るホームゲームは、10/6柏、11/10仙台、11/24名古屋の3試合のみ、4度目の優勝を後押しすべく、多くのサポーターのエディオンスタジアム広島への来場を、強く願っている。

明治安田生命J1リーグ 25~27節

- 9月1日 広島3-1鹿島(Eスタ)  
(広島の得点者:パトリック2,佐々木)  
(観客数:13107人)
- 15日 鳥栖1-0広島(アスタ)
- 22日 広島1-1FC東京(Eスタ)  
(パトリック) (19031人)

**サンフレッチェ広島 試合日程**  
 J1リーグ(28~34節)・天皇杯(Round16,準々決勝)

節	月	日	曜	キックオフ	対戦カード	会場
天16	9	26	水	1900	鹿島 広島	カシマ
J28		29	土	1600	G大阪 広島	パナスタ
J29	10	6	土	1400	柏 広島	Eスタ
J30		20	土	1400	清水 広島	アイスタ
天24		24	水	1900	甲府 広島	中銀スタ
J31	11	3	土	1400	磐田 広島	ヤマハ
J32		10	土	1400	仙台 広島	Eスタ
J33		24	土	1400	名古屋 広島	Eスタ
J34	12	1	土	1400	札幌 広島	札幌スタ

※ 10/21の天皇杯準々決勝は、9/26のR16に勝った場合



前半29分、パトリック、ヘディングで同点ゴール (9/1 鹿島戦 Eスタ)



前半43分、こぼれ球を佐々木が決めて、逆転 (9/1 鹿島戦 Eスタ)

**天皇杯** サンフレッチェ広島、Round16の結果は？

5月26日から行われている、第98回天皇杯全日本サッカー選手権大会。「平成30年7月豪雨」のため延期となっていた、サンフレッチェ広島の3回戦は8月22日、エディオンスタジアム広島で行われた。

幸先よく、早くも6分に川辺からのパスを工藤がヘディングで決めて先制する。楽な試合となるかと思われたが、18分、名古屋に追いつかれる。その後は、やや優勢に試合を進めるものの、ゴールは奪えず、62分から順に、主力の青山、パトリック、稲垣を投入する。後半半ばからは危ない場面も見られたが、両チームともゴールは奪えず、延長に突入する。延長が始まって1分もしないうちに、パトリックの突進を止めた名古屋DFのプレーが"決定的な得点機会の阻止"として退場となり、一気に広島の流れに変わった。99分にパトリックが均衡を破るゴールを決めると、その後、延長前半のアディショナル、117分と連発、延長だけでパトリックを決め、名古屋を突き放した。

この試合の観客数は、わずか2822人、平日の夜とはいえ、かなり寂しいスタンドだった。

3回戦 (8/22 Eスタ) 広島4 (1-1,0-0,2-0,1-0) 1名古屋

(広島の得点者:工藤,パトリック3) (観客数:2822人)

Round 16(4回戦)の結果は、原稿締切、発行・発送の期日がかみ合わず、結果をこの紙上でお知らせすることができない。サンフレッチェ広島が勝利し、準々決勝にコマを進めていることを期待したい。

Round 16(4回戦) (9/26 カシマ) 鹿島(-,-) 広島

Round 16(4回戦)に勝てば、準々決勝は10月24日(水)に山梨中銀スタジアムで甲府と対戦することが決まっている。ことしは天皇杯の決勝は、年明け5日からAFCアジアカップ2019が開催されるため、翌年元日の開催ではなく、12月24日に埼玉スタジアム2002での開催となっている。サンフレッチェ広島としての初優勝を目指して、勝ち進んでいくことを期待している。



延長後半12分、パトリック、ダメ押し点を決め、4-1 (8/22 Eスタ)



先発出場で90分間プレー、存在感を発揮、東俊希 (8/22 Eスタ)

**2018プレナスチャレンジリーグ 最終順位**

順位	チーム名	プレーオフ	
		勝点	得失点差
1	大和シルフィード	7	2
2	FC文字VENTUS	5	1
3	JFAアカデミー福島	2	-1
4	アンジュヴィオレ広島	1	-2
5	吉備国際大学Charme岡山高梁	9	4
6	NGUラブブリッジ名古屋	4	0
7	新潟医療福祉大学女子サッカー部	4	-1
8	ノルディーア北海道	0	-3
9	コノミヤ・スペランツァ大阪高槻	7	3
10	セレッソ大阪堺ガールズ	6	0
11	常盤木学園高等学校	3	-1
12	つくばFCレディース	1	-2

5~8位は「北海道胆振東部地震」の影響で、北海道の試合開催が困難なため、未開催の2試合は0-1でノルディーア北海道が敗戦したものとして、最終順位を確定。

高校選手権 決勝トーナメント進出チーム決まる

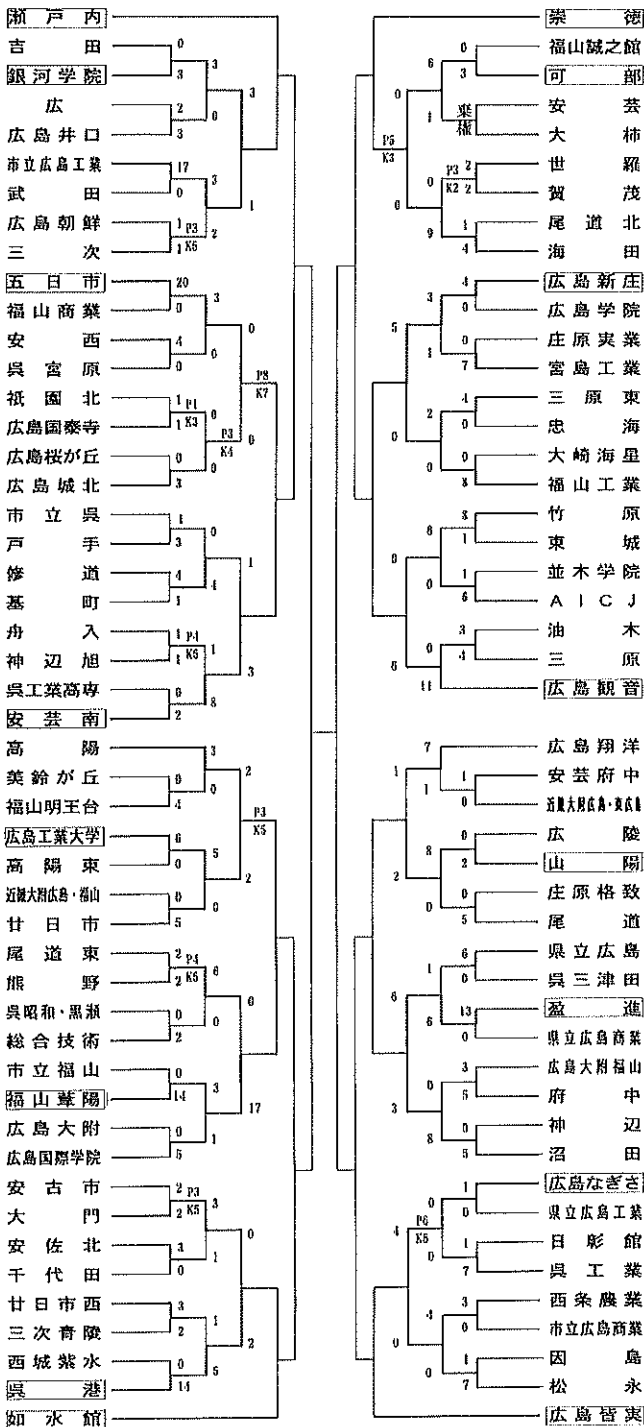
決勝トーナメントは、10月28日から

12月30日から1月14日まで首都圏で開催される平成30年度第97回全国高等学校サッカー選手権大会への広島県代表を決める県大会が、9月1日に開幕した。(1日は、実際には試合延期)2度にわたる『大雨警報』等により、その日の全試合を延期があり、会場の確保など、試合の実施に苦労したが、予備日の15日と16日を使って3回戦までの全試合を実施、決勝トーナメント進出チームを決めた。

県高校総体上位4校を加えた16チームによる決勝トーナメントは、10月28日から行われる。11月4、11日とつづき、11月18日に決勝を行い、広島県代表を決める。

第97回 全国高校サッカー選手権大会広島県大会

1~3回戦 (9月2日、8日、15日、16日 広島県フットボールセンター(ツインサイン)、各高校グラウンド 他) <4回戦 10/28 準々決勝 11/4 準決勝 11/11 決勝 11/18>



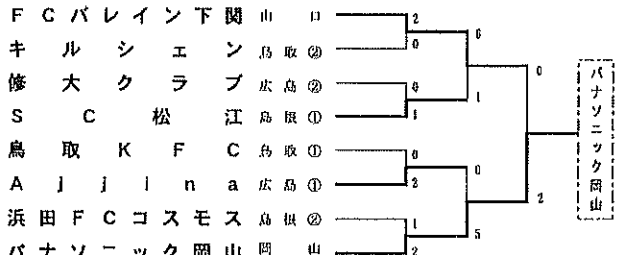
修大クラブ、Ajijina クラブチーム選手権、全国大会出場ならず

第25回全国クラブチームサッカー選手権大会中国地域大会は、9月8、9日の両日、鳥取県米子市のどらやきドラマチックパーク米子東山内の2会場などで開催された。

各県1~2チームの代表、計8チームのトーナメントにより、ことしは1つの中国地域代表の枠を争った。昨年度は全国ヘキップをつかんだ広島県代表の修大クラブだったが、ことしは1回戦で敗退、初の全国キップを目指したAjijinaも準決勝で敗れ、全国大会への出場権はつかめなかった。

第25回 全国クラブチームサッカー選手権大会中国地域予選

(9月8日、9日 鳥取県米子市/どらやきドラマチックパーク米子東山 他)



パナソニック岡山は、12月1日~4日に愛媛県宇和島市で行われる、第25回全国クラブチームサッカー選手権大会に出場する。

シーガル広島 オータムサッカー、4大会ぶり3V

広島オータムサッカー大会は、9月8、9日の両日、県内各支部の予選を勝ち抜いた16チームが参加して、千代田運動公園で開催された。決勝は、4大会連続優勝を目指すサンフレッチェ広島ジュニアと、決勝トーナメントの1回戦と準決勝をいずれもPK方式で粘り強く勝ち上がってきたシーガル広島の対戦となり、シーガル広島が辛勝、4大会ぶり3度目の優勝を遂げた。

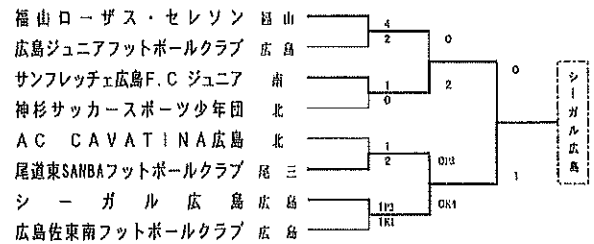
第13回 広島オータムサッカー大会

(9月8日、9日 千代田運動公園多目的広場)

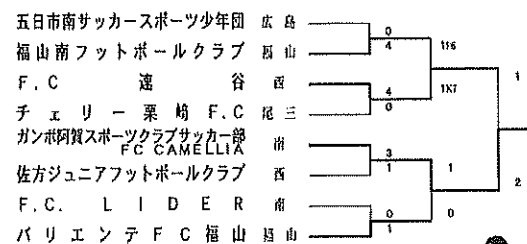
予選リーグ

- Aブロック ①福山ローザス・セレソン(勝点9,得失点差19)、②尾道東SANBAフットボールクラブ(6,3)、③五日市南サッカースポーツ少年団(3,-4)、④佐方ジュニアフットボールクラブ(0,-18)
Bブロック ①サンフレッチェ広島F.Cジュニア(9,14)、②広島佐東南フットボールクラブ(4,-2)、③F.C.速谷(4,-3)、④バリエンテFC福山(0,-9)
Cブロック ①AC CAVATINA広島(4,4)、②広島ジュニアフットボールクラブ(4,-1)、③ガンボ阿賀 FC CAMELLIA(4,-3)、④福山南フットボールクラブ(3,0)
Dブロック ①シーガル広島(9,10)、②神杉サッカースポーツ少年団(4,1)、③F.C. LIDER(4,0)、④チェリー栗崎F.C(0,-11)

決勝トーナメント



順位決定トーナメント



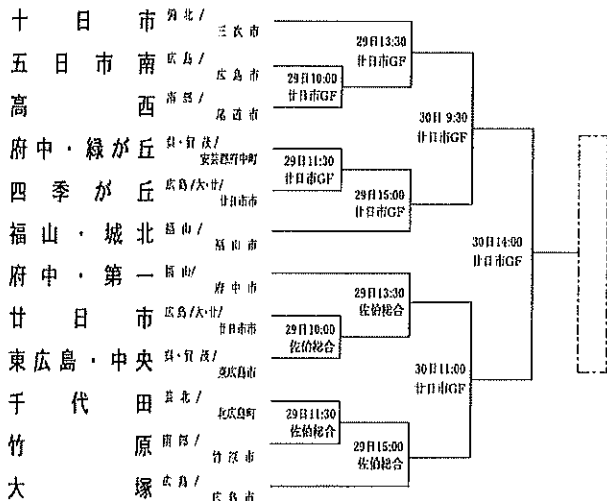
### 県中学校総体 9月29日、30日、廿日市市で開催

平成30年度第7回広島県中学校総合体育大会は、15競技が、9月29日と30日に、広島、廿日市、大竹の3市で開催される。(水泳競技は8月25、26日、スキーは来年2月20、21日)

サッカー競技は、各地区の予選を勝ち抜いた12チームが参加して、廿日市市の廿日市市サッカー場[グリーンフィールド]と佐伯総合スポーツ公園陸上競技場で行われる。若さあふれ、明るい未来につながる、ワクワクするようなプレーを期待したい。

### 第67回 広島県中学校総合体育大会<サッカーの部>

(9月29日、30日 廿日市市/廿日市市サッカー場、佐伯総合スポーツ公園陸上競技場)



### 高校女子県予選も開催中 10月21日まで

高校女子の全国大会は、年明けの1月3日から13日まで、兵庫県内の神戸、三木、洲本の3市で開催される。

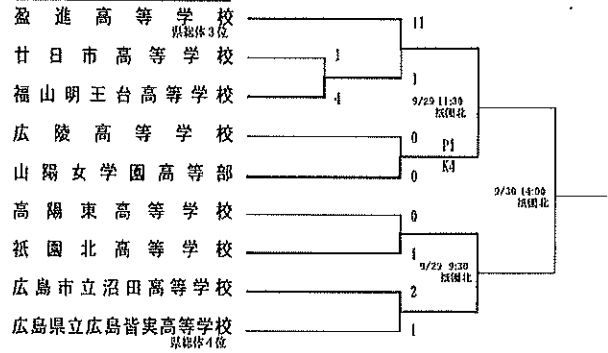
第27回全日本高等学校女子サッカー選手権大会を目指す広島県予選会が、加盟11校が参加して、9月16日から開催されている。30日までの予選トーナメントを勝ち抜いた2校に県高校総体上位2校を加えた4校で、10月20、21日に決勝トーナメントを行い、中国地域予選会へ出場する2校を決める。

中国地域予選会は11月16～18日に岡山県美作市で開催され、3つの全国大会出場枠を争う。

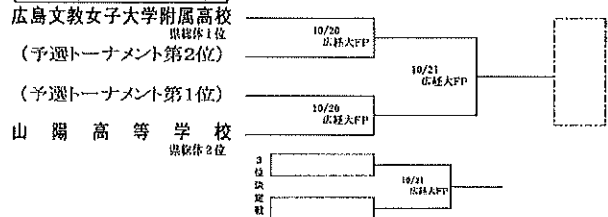
### 第27回 全日本高等学校女子サッカー選手権大会広島県予選

(2018年(平成30年)9月16～30日、10月20、21日 広島経済大学フットボールパーク、各参加高等学校グラウンド)

#### 予選トーナメント



#### 決勝トーナメント



### U-18女子県予選も開催近づく 9月29日～10月8日

高等学校体育連盟加盟チームを除き、クラブチームの18歳以下の女子選手を参加資格としたU-18女子選手権大会は、年明けに開催されている。JFA 第22回全日本U-18女子サッカー選手権大会 (JOCジュニアオリンピックカップ) を目指す広島県予選会は、9月29日に開幕する。10月8日まで呉市総合スポーツセンターと中央森林公園で開催され、ひとつの中国地域予選(11/11、17、18 広島県)への出場権を争う。

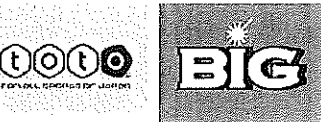
予選リーグ (9/29 呉市総合SC、10/6、7 中央森林公園)

- Aグループ アンジュヴィオレ広島U-18、レヴァリーズ広島FCマリット、シーガル広島レディース、FCバイエルンツネインレディース
- Bグループ 備後府中TAM-S、青崎フットボールクラブHanako Clover's、安芸・熊野なでしこサッカークラブ・安芸府中FCレディース、アンジュヴィオレBINGO

順位決定戦 (10/8 中央森林公園)

- 3位決定戦 A 2位 vs B 2位 (10:00キックオフ)
- 決勝 A 1位 vs B 1位 (12:00キックオフ)

# スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

## 記録

広島県からの出場チームはなかつた夏の全国大会について、決勝の結果のみを掲載する。

平成30年度全国中学校体育大会/第49回全国中学校サッカー大会 (8/19～23 鳥取市/とりぎんバードスタジアム、コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク 他)

決勝 日章学園中学校(九州/宮崎) 2 (1-0、1-1) 1 青森山田中学校(東北/青森) <日章学園中学校は、11大会ぶり3度目の優勝>

第14回全日本大学フットサル大会 (8/24～26 大阪府/岸和田市総合体育館)

決勝 順天堂大学フットサル部ガジル

/ジェイエフシー(関東①/千葉) 6 (3-0、3-3) 3 慶應義塾大学体育会サッカー部(関東②/東京) <順天堂大学ガジルの、3大会連続5度目の優勝>

2018年度第42回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント (8/31～9/9 大阪府/ヤンマースタジアム長居 他)

決勝 明治大学(関東①) 2 (1-0、1-0) 0 大阪体育大学(関西) <明治大学は、2大会ぶり2度目の優勝>

日本スポーツマスターズ2018札幌大会 サッカー競技会・・・中止

9月15日から18日まで、北海道札幌市/厚別公園競技場、白旗山競技場で開催が予定されていた、日本スポーツマスターズ2018札幌大会

サッカー競技会は、北海道胆振地方中東部で発生した地震の影響に鑑み、中止を決定した。

高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ 2018 プレミアリーグWEST

第10節 (8/26 吉田サッカー公園) サンフレッチェ広島P.Cユース 4 (1-0、3-0) 0 ヴィッセル神戸U-18 (広島の得点者: 山崎、大塚、桂2)

第11節 (9/2 OFA万博フットボールセンター) ガンバ大阪ユース 2 (1-1、1-1) 2 広島ユース (大塚、鮎川)

第12節 (9/9 トヨタスポーツセンター) 名古屋グランパスU-18 1 (0-1、1-2) 3 広島ユース (松本、大塚、桂)

第13節 (9/17 吉田サッカー公園) 広島ユース 2 (1-1、1-1) 2 阪南大学高校 (福岡、大塚)

2018 JCYインターシティカップサッカー(U-15)WEST (8/9～12 堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター) (福山ローザス・セレソ 関係分)

1次ラウンド B\_group FC琉球U-15(九州②/沖縄) 2 (0-1、2-0) 1 福山ローザス・セレソ、徳島ヴォルティスU-15(四国①/徳島) 1 (1-0、0-1) 1 ローザス、ローザス 3 (0-0、3-1) 1 FC 湘東U-15(関西②/滋賀)

1～16位トーナメント ローズ1 (0-0、1-0) 0 ファジアーノ岡山U-15(中国②/岡山)、ローズ 3 (2-0、1-0) 0 刈谷 81FC(東海①/愛知)、ローズ 1 (0-0、1-0) 0 長野FC(関西①/大阪)、大阪市ジュネッサFC(関西①/大阪) 5 (4-0、1-0) 0 ローザス <福山ローザス・セレソローザン

は参加3 2チーム中の2位>

Fリーグ2018/2019 ディビジョン2
第3節 (8/26 兵庫県立総合体育館) デウソン神戸3 (1-0、2-1) 広島エフ・ドウ (広島の得点者: 武田)
第5節 (9/1 松任総合運動公園体育館) ヴィンセドール白山4 (1-1、3-1) 2広島エフ・ドウ (永井、川田)
第6節 (9/15 広島市安佐北区スポーツセンター) 広島エフ・ドウ3 (1-2、2-1) 3トルエーラ柏 (三島、西川、川田)

JFA 第6回全日本0-40サッカー大会中国地域予選会 (9/1、2 岡山市/神島公園競技場)

リーグ戦 広島フォーティーズ2-0 菱水シニア(岡山)、米子レッドスターズ(鳥取)2-0松江FCだんだん40(鳥取)、GALAXY(山口)0-0広島、菱水0-0松江、米子0-0GALAXY、菱水0-0GALAXY、広島3-1松江、米子1-1菱水、GALAXY2-0松江、広島0-0米子

<順位> ①広島フォーティーズ(勝点8、得失点差4)、②米子レッドスターズ(6、2、総得点4)、③GALAXY(6、2、4)、④菱水シニア(2、-2)、⑤松江FCだんだん40(1、-6) 米子レッドスターズとG GALAXYは、同順位。
<広島フォーティーズは、11月3~5日に千葉県市原市/市原スポーツパークで行なわれる全国大会に出場する。広島フォーティーズは2大会連続4度目の出場>

JFA 第9回全日本U-15女子フットサル大会中国地域大会 (8/12 岡山市総合文化体育館)

予選リーグ Aグループ パンブーフットボールクラブ(山口)2-2アンジュヴィオレBINGO(広島)、パンブーフ3-2FC EFFRONTE(岡山)、アンジュBINGO6-2EFFRONTE

Bグループ シーガル広島レディース(広島)5-1ディオッサ出張P.C.U15(鳥取)、ヒーロ備前AZALEA(岡山)4-0ディオッサ、シーガル3-2ヒーロ備前

代表決定戦 シーガル広島レディース2-1アンジュヴィオレBINGO
<シーガル広島レディースは、2019年1月に行われる全日本大会(会場未発表)に出場する。初出場>

JFA 第9回全日本U-15女子フットサル大会広島県予選 (8/5 府中市総合体育館(TTCアリーナ))

1回戦 シーガル広島レディース4-0備後府中TAM-S、アンジュヴィオレBINGO11-0廿日市レディース

決勝 シーガル広島レディース7-2アンジュヴィオレBINGO
<シーガル広島レディースとアンジュヴィオレBINGOが、8月12日に岡山市総合文化体育館で行われる中国地域予選に出場>

JFA 第13回全日本ビーチサッカー大会中国地域大会 (8/2 鳥取市賀露海岸)

予選リーグ Aグループ バザモール(鳥取)7-6リベルテ防府(山口)、防府6-2ベルエキップBS(岡山)、ベルエキップ7-3バザモール

Bグループ SC鳥取BS(鳥取)4-1ケレルガ(広島)、フェニックスTAMANO(岡山)8-4SC鳥取、TAMANO7-0ケレルガ

代表決定戦 リベルテ防府2(PK2-1)2フェニックスTAMANO
<リベルテ防府とフェニックスTAMANOは、10月12~14日に沖繩

県/宜野湾市トロピカルビーチで行われる全日本大会に出場する。リベルテ防府は、2大会連続2度目の出場、フェニックスTAMANOは初出場>

各リーグ戦は、「平成30年7月豪雨」や「台風12号」などの影響で、大幅に日程が変更され、消化が遅れているものもあります。試合結果についても、節が前後しているものも多く、掲載漏れも考えられます。確認できたものから、順に掲載していきますが、掲載漏れや重複掲載がある場合があるかも知れません。ご容赦ください。

第46回中国サッカーリーグ
第10節 (8/18 萩田サッカー場) JXTGエネルギー水島4-1富士ゼロックス広島SC

第13節 (7/28、9/12 廿日市市サッカー場他) 原田鋼業フットボールクラブ5-0廿日市FC、Dezozola Shimane Esporte Clube 2-0ゼロックス、松江シティフットボールクラブ9-0JXTG水島

第14節 (8/26 廿日市市サッカー場他) 三菱自動車水島FC2-0NTN鞆岡山製作所、JXTG水島4-1環太平洋大FC、ゼロックス0-0廿日市FC、SRC広島3-0原田鋼業、松江シティ11-0デッツオーラ

第15節 (9/2 岡山県笠岡陸上競技場他) 三菱水島3-0廿日市FC、ゼロックス2-2NTN岡山、環太平洋2-0原田鋼業、松江シティ3-1原田鋼業、JXTG水島3-2デッツオーラ

第16節 (8/9 広島県フットボールセンター[ツネシフィールド]他) 三菱水島3-3デッツオーラ、松江シティ8-0NTN岡山、SRC広島4-0廿日市FC、ゼロックス1-0環太平洋、ゼロックス2-0原田鋼業
<5試合を残し、松江シティフットボールクラブの3シーズンぶり3度目の優勝が決定>

第17節 (9/16 廿日市市サッカー場他) 環太平洋2-2NTN岡山、三菱水島3-2SRC広島、JXTG水島3-0ゼロックス、松江シティ2-0廿日市FC、原田鋼業2-0デッツオーラ

第41回中国大学サッカーリーグ

【1部】 第10節 (8/26 福山大学他) 福山大8-1福山平成大、広島経済大4-0山口大、広島大3-2吉備国際大、広島修道大2-2徳山大、I.P.U・環太平洋大9-1川崎医療福祉大0-06-2
第11節 (8/8、9 広島経済大学他) 福山大2-0吉備国際大、広経大4-0修道大、広島大2-1徳山大、I.P.U5-1平成大、川崎医福3-3山口大

第12節 (9/16 広島修道大学他) 平成大4-2吉備国際大、徳山大0-0福山大、I.P.U8-0山口大、修道大5-1川崎医福、広島大1-0広経大

【2部】 第5節 (8/26 近畿大学工学部) 岡山理科大学1-0近畿大学工学部

第5節 (9/9、19 近畿大学工学部他) 岡山大3-0広島国際大、鳥取大8-0近大工、下関市立大3-1尾道市立大、鳥根大7-2比治山大、岡山理大3-1広島文化学園大
第7節 (9/16 広島工業大学他) 広島工業大6-1比治山大、尾道市立大3-2鳥根大、鳥取大4-1広文園大、広島国大2-1岡山理大、岡山大4-2下関市大

高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ2018中国

第8節 (7/28 松江総合運動公園松江市宮補助競技場) 広島県瀬戸内高4-1立正大学 広島高
第10節 (8/18、19 岡山学芸館高校瀬戸内グラウンド他) ファジアーノ岡山U-183-1サンフレッチェ広島P.Cユースセカンド、立正瀬南4-0岡山学芸館高、広島皆実高2-0高川学園高、岡山県作陽高4-1玉野光南高、瀬戸内2-1ガイナレ鳥取U-18

第11節 (8/25 広島皆実高校サッカー場他) 立正瀬南5-0光南、作陽4-0高川、岡山U-186-3瀬戸内、皆実1-0鳥取U-18、学芸館5-3広島セカンド

第12節 (9/1 萩田サッカー場他) 高川2-0広島セカンド、岡山U-183-0皆実、瀬戸内2-0学芸館、立正瀬南4-3作陽、鳥取U-184-2光南

第13節 (9/15、16 吉田サッカー公園他) 立正瀬南3-1鳥取U-18、作陽3-0岡山U-18、広島セカンド2-2光南、皆実2-2学芸館、高川1-0瀬戸内

高円宮杯 U-15 地域リーグ中国プロダレスリーグ2018

第11節 (8/10 ワードシステムフィールド) F.C Viparte 6-1 KBLT 東広島 FC ジュニアユース

第13節 (8/25、9/2 広島青少年文化センター他) ファジアーノ岡山U-15 3-2レノファ山口FC U-15、サンフレッチェびんごジュニアユースフットボールクラブ4-0 KBLT 東広島、FCバイエルンツネシイ0-0廿日市フットボールクラブアカデミーU15、サンフレッチェ広島F.Cジュニアユース2-1サンフレッチェく

にびきフットボールクラブ、Viparte 2-1シーガル広島J.Y

第14節 (8、9、15、17 広島県FC[ツネシ]他) 岡山U-15 2-0びんご、レノファ2-1ツネシ、くにびき5-0 KBLT 東広島、サンフレ広島2-0シーガル

第15節 (9/15、17 廿日市市サッカー場他) ツネシ7-0びんご、岡山U-15 3-2くにびき、レノファ3-3 Viparte、サンフレ広島10-0 KBLT 東広島、シーガル5-0廿日市

第17回中国女子サッカーリーグ

【1部】 第5節 (9/15 玖珂総合公園) レノファ山口フットボールクラブレディース7-0青崎フットボールクラブ Hanako Clover's

SuperSports XEB10 中国フットサルリーグ2018

第6節 (8/2 備前市総合運動公園体育館) [Division 1] SOCIO Futsal Club 8-2広島大学体育会フットサル部 [Division 2] Yonos 松江/蹴球5-4 cst

第7節 (9/9 あやめ池スポーツセンター) [D-1] LUCK THE DRIVE 3-2 LETIZIA、SOCIO 9-6 FAREIA 鳥取 /Iaritaruga

第8節 (9/16 びんご運動公園健康スポーツセンター) [D-1] LUCK THE DRIVE 3-2広島大学、SOCIO 4-4 LETIZIA、広島 D.L.C/PVIOX 4-1 FAREIA 鳥取

[D-2] EDBVALD Football Iabo 2-2 Selecao Hirokitaiera/K.H.P.、Junjies 5-1 MARDEUS/磐石造船

第4回中国女子フットサルリーグ

第5節 (8/2 備前市総合運動公園体育館) MFP SALSA HABA 1-1 C.R.P IDEAL LAD I ES

第6節 (9/9 あやめ池スポーツセンター) C.R.F 4-0蹴球、LETIZIA 3-0 SALSA HABA

第2回中国大学フットサルリーグ

第5節 (9/2 備前市総合運動公園体育館) 吉備国際大学4-0岡山県立大学、鳥取大学フットサル部 FC.GC. 5-2川崎医療福祉大学

第6節 (9/9 あやめ池スポーツセンター) 鳥取大学2-2岡山県立大学

(広島県社会人リーグと広島県シニアサッカー大会の記録については、実際に試合が行われた日付ではなく、シーズン当初に予定されていた日付で記載しています。)

第17回広島県社会人サッカーリーグ

【1部】 (佐伯総合運動公園、廿日市市サッカー場他) 第13日 (8/5に予定されていた試合) H IDE 3-1 Energia FC、広島フジタサッカークラブ2-0マツダサッカークラブ、修大クラブ3-1東雲サッカークラブ、ESPERANZA FC 6-2廿日市FCネクスト、佐川急便広島3-0NEXT.FC

第14日 (8/26) スケデット3-1フジタ、NEXT7-1 ESPERANZA、Energia3-3マツダ、東雲3-0 Ajjina、佐川広島1-0修大、H IDE 4-1廿日市ネクスト

第15日 (9/2) Ajjina 3-1 H IDE、フジタ4-3 ESPERANZA

第16日 (9/9) NEXT 2-1廿日市ネクスト、修大3-1 Energia、佐川広島4-0スケデット

第17日 (9/16) NEXT 8-1 Energia 【2部】 (東郷浄化センター、三菱ケミカル大作業所グラウンド他)

第14日 (8/26) 広島市役所サッカー部2-0安芸府中フットボールクラブ、FC.NOJ12-2ウイング城南フットボールクラブ、青崎FC Rotary 1-0広島朝霞蹴球団、三菱ケミカル大作業所サッカー部1-0Dandelion、日新製鋼(呉)サッカー部3-1福山市職SC、東広島FC7-3広島サッカークラブ

第15日 (9/2) 安芸府中3-2ウイング城南

第17日 (9/17) NOJ12-1三菱ケミカル、青崎Rotary 3-0広島市役所、福山市職1-0広島SC

第16回広島県シニア(40歳以上)サッカー大会

第16日 (8/26 コカ・コーラボトラーズジャパン広島スタジアム) 呉四十雀サッカークラブ2-1福山こうもりサッカークラブ、府中キッカーズ3-2豊田竹原シニアサッカークラブ

第17日 (9/2 やまみ三原運動公園多目的広場) 東広島四十雀サッカークラブ1-0広島四十雀サッカークラブ、備北マスターズFC2-1三原クラブ

第10回広島県シニア(60歳以上)サッカー大会

第16日 (8/26 コカ・コーラボトラーズジャパン広島スタジアム) 広島四十雀サッカークラブ2-0東広島四十雀サッカークラブ、広島シックスティーズ3-0呉四十雀サッカークラブ

第17日 (9/2 やまみ三原運動公園多目的広場) 福山こうもりサッカークラブ2-0東広島、広島Yu-Yu フットボールクラブ0-0広島四十雀

UNITED WE STAND

### アンジュヴィオレ広島 なでしこリーグ2部復帰ならず

2018シーズン、チャレンジリーグ4位で終わる

ことしも、来シーズンの『なでしこ2部リーグ復帰』はならなかった。「ことしこそ、なでしこ2部復帰を！」とスタートした2018シーズン、開幕4連勝でスタートダッシュに成功したアンジュヴィオレ広島だった。途中、調子を落として、2連敗3引分けと一時期3位まで後退した。しかし、豪雨や台風、地震などの影響で、リーグ全体がスケジュール通りに試合がこなせないうちに、ライバルチームが失速、2試合を残してチャレンジリーグWESTの1位を決めていた。

"ここからが本番"の1~4位プレーオフ、初戦のFC十文字VENTUSとの試合、開始2分に友近がクリーンシュート、幸先よく試合に入る。その後もゲームを支配し、十文字ゴールに迫るが追加点をあげられぬうちに34分、アンジュゴール前の混戦から十文字に追いつかれる。その後は十文字のペースとなり、59分、逆転ゴールを許し、大事な初戦を落とした。

必勝を期して臨んだ第2戦、JFAアカデミー福島との試合も、11分、赤嶺のゴールで先制する。しかし32分に追いつかれ、前半を終える。後半に入ってからは、いずれも第1戦を落している両チームは、勝点3を目指して攻め合うがともにゴールは奪えず、厳しい状況のまま、最終戦を迎えることになった。

勝てば他の試合の結果次第では1位の可能性も残る最終戦、大和シルフィードとの試合だったが、20分にミドルシュートでGKの上を越されて先制を許す。さらに30分にも追加点を許し、苦しい展開となる。後半に入ってからは守備を固める大和を攻めあぐね、アディショナルタイムに足立のゴールで一矢を報いるが1-2で敗戦、「なでしこ2部復帰」はならなかった。

今シーズンの残る試合は、11月3日に開幕する皇后杯 JFA 全日本女子サッカー選手権大会。12月1、2日には広島広域公園第一球技場でも3回戦が開催される。アンジュヴィオレ広島が1、2回戦を勝ち抜いて、その雄姿を見せてくれることを期待したい。

#### プレナスチャレンジリーグ

##### プレーオフ 1~4位決定戦

9月2日 アンジュ1-2十文字(Eスタ)  
(アンジュの得点者:友近) (観客数:738人)  
9日 アンジュ1-1赤嶺(Eスタ)  
(赤嶺) (500人)  
15日 大和S2-1アンジュ(大和S)  
(足立)



▲前半11分、赤嶺、幸先よく先制するが、  
(9/9 ac福島戦 Eスタ)



ホーム最終戦を終えて、スタンドに挨拶する足立主将 (9/9 同)

### 山陽高 広島県女子、初V

広島文教女子大とともに、皇后杯中国予選へ  
皇后杯へは、アンジュヴィオレ広島のみ

第34回広島県女子サッカー選手権大会は、皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会広島県予選を兼ねて、8月19日から9月15日まで県内各地で行われた。準決勝でここ10年以上にわたって(アンジュヴィオレ広島を除いては)県内での常勝を誇っていた広島文教女子大学付属高校が、このところ急速に力をつけてきた山陽高校にスコアレスの後のPK方式で敗れ、新しい時代の流れを感じさせる大会となった。

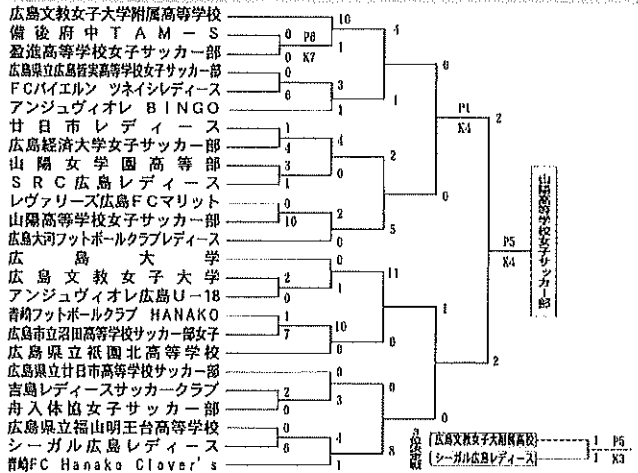
決勝は15日、広島経済大学フットボールパークで行われ、山陽高校が広島文教女子大学に、この試合もPK方式で勝ち、初優勝を飾った。

決勝戦へ進出した山陽高校と広島文教女子大学が出場する中国女子選手権 兼皇后杯全日本女子中国予選は9月22~24日に島根県出雲市/島根県立浜山公園で行われた。中国地域の皇后杯への出場枠は3、その内の2つはプレナスチャレンジリーグ所属のアンジュヴィオレ広島と吉備国際大学Charme岡山高梁が推薦で出場することになっており、この予選により残る一つの代表を決めた。その結果、山陽高校は1回戦で、広島文教女子大学も準決勝で敗れ、両チームとも皇后杯への出場権は獲得できなかった。

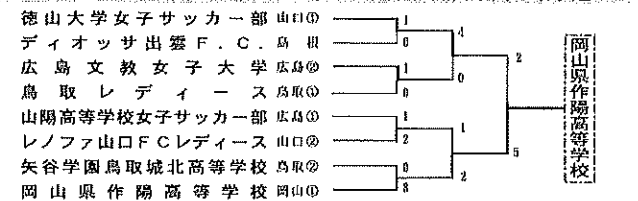
皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会は、11月3日から来年元日まで全国各地で開催される。12月1、2日には3回戦(両日各2試合)が広島広域公園第一球技場で開催される。

なお、上述の通り、アンジュヴィオレ広島は、この大会(県女子選手権、中国女子選手権とも)には出場していないが、推薦で皇后杯へ出場する。

### 第34回 広島県女子サッカー選手権大会 兼 皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会広島県予選



### 第33回 中国女子サッカー選手権大会 兼 皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会中国地域予選



岡山県作陽高等学校は、11月3日~2019年(平成31年)1月1日に全国各地で行われる、皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会に、推薦出場のアンジュヴィオレ広島と吉備国際大学Charme岡山高梁とともに出場する。

Mikasa Sports every day!

株式会社 ミカサ  
www.mikasasports.co.jp

一校岩のように、  
WE FIGHT 平気な顔で戦う  
願いは、ひとつ

SANRECCA  
HIKOSHIKAWA